

Rotary Yachiyo



2024-25 年度国際ロータリーテーマ

「ロータリーのマジック」

2024-25 年度クラブテーマ

「互いに親しみ・広げよう交流と親睦」

週 報 第 2 7 8 9 回

2025年5月9日

八千代ロータリークラブ CLUB NO.15070

今回例会行事

テーマ：米山奨学事業の意義・事業の活動内容

担当：米山奨学委員会

卓話者：甲府南RC 渡辺 郁様

次回例会

親睦旅行：EXPO 2025大阪・関西万博

担当：親睦活動委員会・SAA

◆◆◆第2788例会◆◆◆

司会 佐野忠信

「それでこそロータリー」
「早春賦」 斉唱

会長挨拶

会長 安宅照男



先日はご多用のところ、故風間 茂先輩を偲ぶ会にご参集いただき、誠にありがとうございました。おかげさまで、故人を偲びつつ、そのご功績や温かいお人柄を改めて胸に刻む、心のこもったひとときを過ごすことができました。

クラブの一員として共に歩まれた風間先輩の思い出を分かち合えたことは、私たちにとって大きな慰めであり、今後の活動への励みにもなりました。改め

まして、皆様のお心遣いにご協力に心より感謝申し上げます。今後とも変わらぬご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。

日本における天台宗の開祖・最澄が著した「山家学生式」に「一隅を照らす、これ則ち国宝なり」という言葉があります。

自分が置かれた場所で精いっぱい努力をして光り輝き、周囲を明るく照らす人こそ、何事にも代え難い国の宝である、ということでしょう。

私たちがより良い人生を送るには、自分を取り巻く社会もより良いものになっていく必要があります。そして明るく温かく、住みよい社会を築く鍵は、ここに生きる私たち一人ひとりにあるのです。

それぞれが身近なところから温かい心を発揮して一隅を照らす実践を続けていったなら、やがて社会全体が温かい心で満たされていくのでしょうか。たとえ自分の力の及ぶ範囲は限られていたとしても、



一人ひとりがそうした生き方を心がけていってこそ、安心のある社会が実現することになるのではないのでしょうか。

お祝い

本人誕生日：先崎会員

幹事報告

幹事 寺沢一三



- ・次回5/2は休会です。
- ・5/9は理事会となります。理事役員の皆様はご参加をよろしくお願い致します。

委員会報告

SAA

正SAA 植村正徳

5/9の例会からクールビズを開始いたします。

次年度会長

中島貞好

クラブラーニングセミナーが開催されます。出席頂く委員長の方はよろしくお願い致します。

日程：4/29(火) 10時点鐘

場所：TKP東京ベイ幕張 幕張ホール

杉山智基会員

風間会員を偲ぶ会に、多くの皆さまにご出席頂き、ありがとうございました。また運営をお手伝いして頂いた皆さまありがとうございました。お蔭様で無事に終了する事ができました。



結婚記念日：君塚会員



結婚記念日：杉山会員



夫人誕生日：江頭暁子様



例会行事

会員増強委員会 委員長 山浦恭宏

今日は、副委員長の永田会員に卓話をお願いしました。テーマは焼き物ですどうぞよろしくお願い致します。

テーマ: 焼き物

卓話者: 永田 勝久会員



今回、長い間興味を持っていた日本のやきものについて調べてみました。やきものは非常に奥が深く、難しい題材です。先ずは素材の粘土、焼き方、焼成温度、釉薬について報告します。

粘土(陶土)に求められるのは、可塑性があること、そして耐火性があること(1,200℃以上の温度に耐える)、更に収縮率が低いこと(15%程度の収縮)などが求められます。従って陶土には可塑性材料と非可塑性材料が必要となります。

深成岩の一つである花崗岩は、長い年月をかけて風化し長石と珪石(非可塑性)の細かい粒子となり地表に堆積します。そして地面の土や枯葉などの有機物(可塑性)と混じりあって粘土になります。日本各地にそれぞれの粘土が存在します。その代表的な粘土は、耐火度が高く、可塑性が大きい木節粘土と蛙目粘土です。これらの良質な粘土は愛知県、岐阜県、三重県などが主産地であり、陶磁器原料として大量に使用されています。

木節粘土は粘土層の中に炭化した木片を含むので、この名が付けられています。カオリン鉱物を主成分とする細かい粘土粒子の集合したもので、有機物を含むために褐色、暗褐色、灰色などの呈色をしています。

蛙目粘土は粘土中に混在する石英粒子が、雨に濡れた時に蛙の目玉のように見えるので、名付けられたといわれています。一般には水に懸濁させて水簸(すいひ:分級)して、石英や雲母などの不純物を除いてから使用します。蛙目粘土は、焼成した時の色は木節粘土より白いので重要な陶磁器原料です。

木節粘土や蛙目粘土は粘土だけでも形は作れますが、乾燥や焼成した時に収縮が大きくひびや亀裂が入りやすい欠点があります。このような欠点を除くために、粘りをほどほどにし、乾燥や焼成をした時にあまり収縮を起こさない非可塑性原料を混合します。これらの非可塑性原料には、ケイ石、ケイ砂、長石などがあります。

また、日本のやきものの歴史の中で、大きな転換点となったのは陶石の発見です。陶石はそのまま粉碎して、陶磁器原料として使用できます。文禄・慶長の役(1592年～1598年)の際に朝鮮半島から連れて来られた陶工が九州の有田一帯で、陶石を発見します。そこで焼かれたのが磁器の有田焼です。そして、伊万里港から伊万里焼として海外への輸出が始まります。現在日本で産出される陶石の八割を、熊本県の天草陶石が占めています。

焼成技術の最初の転換期は、古墳時代の5世紀に新たな製陶技術窖窯(あながま)が朝鮮半島から入ってきたときです。それまで(縄文時代～弥生時代)の野焼きの土器は約700℃で焼かれていたのに対し、轆轤成形され、穴窯(1200℃以上)で焼かれたのが須恵器です。この穴窯での焼成は、野焼の酸性炎に対して還元炎での焼成となり、焼き上がりの器の色合いも異なってきます。また、窯のなかは高温になり、器に降りかかった燃料の薪の灰が溶けて、ガラス質が器の表面を覆う(自然釉)ことも有ります。この自然釉がきっかけで、素焼きの土器の段階から釉薬をかける製陶技術に代わっていきます。この釉薬を使用するという事も焼き物の一つの転換期と言えます。9世紀頃には次第に高温焼成ができるようになり、焼き締め of 炆器となっていく。

我が国のやきもの窯は、古墳時代の須



恵器の穴窯から中世陶器の焼造を経て、室町時代後期には、半地上式の大窯が現れます。そして江戸時代初期には連房式登窯が登場します。これも一つの転換期で、大量生産に対応したこの登窯は、近世まで活躍します。

釉薬の始まりは、前に述べたように穴窯の中で器に降りかかった燃料の薪の灰が溶けてガラス質が器の表面を覆う自然釉がきっかけで、釉薬をかける製陶技術に代わって来しました。

奈良時代には、中国や朝鮮半島の影響を受け、色鮮やかな緑釉陶器や奈良三彩が登場します。平安時代の後期になると硬質の素地に木灰の釉をかけ高温で焼成する灰釉陶器が生まれます。その後各地で独特な施釉陶器が発達していきます。

焼き物の色は、釉薬の中に含まれる金属の酸化物により決まります。この金属の酸化物が一定の光の波長を反射する事で色を感じます。例えば、酸化銅(緑青)を含む釉薬は、還元炎で焼くと赤となり、酸化炎で焼くと緑になります。ニッケルは、黄色、オリーブ色、ヒヨ色、赤色となります。酸化クロムは、レモン黄色、ヒヨ色、緑色に発色します。

このように釉薬の調合と焼成の状態により同じ元素でも異なった色を示します。また鉄分を多く含む素地は、還元焼成に

おいて、施す釉薬に発色の点で多大な影響を及ぼします。

現在の科学技術では、金属や金属の酸化物を高純度により出すことが出来ます。昔の陶工たちはどの様にして発色する金属や金属酸化物を調合したのでしょうか。

以上、日本のやきもの、特に陶土、焼成方法、釉薬について簡単に調べましたが、やきものは非常に奥が深く、説明できない点が多くあります。特に釉薬は複雑な化学反応が伴うため説明が難しいです。機会があればこの続きを……。ご清聴ありがとうございました。

～ニコニコBOX～ ￥41,000-

☆明日で57になります。先崎
☆結婚記念日の品ありがとうございます。君塚

☆妻の誕生日に

お祝いありがとうございます。江頭

☆本日の卓話は会員増強委員会の担当です。永田会員よりお願いします。山浦

☆永田会員卓話楽しみです☆

安宅・寺沢・佐久間・稲山・池田・中島貞好

菊川・栗原・宮野・上村・鈴木健治・日下部

橋本・朝戸・杉・伊藤・植村・遠藤・佐々木

中村・浅野正敏・君塚・山崎

☆例会終了後に万博説明会を行います。

よろしくお願い致します。飯田

☆体調不良のため欠席しました。石渡

☆連休で～す。谷田貝

☆本日早退します。山崎

～友愛BOX～ ￥6,000-

☆結婚記念日のお祝いありがとうございます。

忘れていました。杉山

☆永田先生、焼き物についての卓話

楽しみです。佐野

☆母の卒寿のお祝いをします。杉山

近隣クラブ例会日		例会場
火曜日	四街道R.C	四街道ゴルフ倶楽部
火曜日	八千代中央R.C	ウィシュトンホテル・ユーカー
水曜日	習志野R.C	習志野商工会議所会館
水曜日	佐倉中央R.C	ウィシュトンホテル・ユーカー 最終オリベート夜間
木曜日	佐倉R.C	佐倉商工会議所
木曜日	習志野中央R.C	習志野商工会議所会館

	会員 総数	出席 対象者	出席者	%
4 / 25	55	49	39	79.59

5月のロータリーレート1ドル¥142-

- クラブ広報委員会 委員長：菊川秀明 副委員長：佐久間勇治
- 欠席の際は必ず月曜日迄に事務局に連絡して下さい
- 例会日：金曜日 12:30～13:30
- 例会場：パッツ・ナヴィータ(〒276-0049 八千代市緑が丘1-1-1 公園都市プラザ1F:FAX047-450-0050)